

# 成人健康診断

市内在住のかたに健診(検診)を実施しています。健診(検診)は、受診した日までの健康状態を判定するものです。小田原市は脳血管疾患や胃がんの死亡率が全国に比べて高いのが現状です。年に一度の健康チェックをして、ご自身の健康管理に役立ててください。

## 健診及びがん検診

健診受診書類とがん検診等受診券、がん検診等無料クーポン券を5月末に発送します。成人歯科健診の受診券は、青色のはがきで送付します。\*無料クーポン券は、国の施策等に基づき送付しております。その該当するがん検診等の自己負担金が無料になります。転入及び転居されたかたはお手続きしますので、保健センターまでご連絡ください。

## 受診期間

平成29年6月1日から平成30年3月31日まで (※成人歯科健診:平成29年6月1日から平成30年2月28日まで)

## 各種健診・がん検診等

各健診(検診)の結果については、保健統計資料や保健事業などに活用されることにご了承ください。

種類	対象者(年度年齢・誕生日前でも受診できます。)	自己負担金	検査内容	
医療機関	特定健診	40歳から74歳までのかたで、小田原市国民健康保険に加入しているかた	2,000円	問診、身長、体重、BMI、腹囲、血圧、検尿、血液検査【脂質、肝機能、代謝(血糖)など】
	長寿高齢者健診	75歳以上のかた及び65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり、神奈川県後期高齢者医療に該当しているかた	なし	
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	1,200円	問診、血液検査
	大腸がん検診	40歳以上のかた	900円	問診、便潜血反応検査(2日分)
	肺がん検診	40歳以上のかた	500円	問診、胸部レントゲン撮影
	※喀痰検査(医師の判断)	40歳以上のかた	+600円	※痰の細胞診
	肝炎ウイルス検診	40歳のかた、41歳以上で今までに受診歴のないかた	1,200円	問診、血液検査
	胃がんリスク検診	40・45・50・55・60・65・70歳のかた	2,000円	問診、血液検査
	乳がん 視触診のみ	40歳以上で平成30年3月31日までに奇数歳になる女性	900円	問診、視触診
	検診 マンモグラフィ併用	40歳以上で平成30年3月31日までに偶数歳になる女性	2,600円	問診、視触診、マンモグラフィ
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	1,600円	問診、視診、内診、頸部細胞診
※体がん検診(医師の判断)	20歳以上の女性	+1,200円	※子宮内膜細胞診	
集団検診	胃がんバリウム検診	41歳以上のかた	1,400円	問診、胃部バリウムレントゲン撮影
	乳がん集団検診(マンモグラフィ併用)	40歳以上で平成30年3月31日までに偶数歳になる女性	2,500円	問診、視触診、マンモグラフィ
	子宮頸がん集団検診	20歳以上の女性	1,100円	問診、視診、頸部細胞診

※がん検診、肝炎ウイルス検診の取扱医療機関は、8ページをご覧ください。※自己負担金の免除については、7ページをご覧ください。

## 受診にあたっての注意事項

種類	内容	
医療機関	胃がんリスク検診	血液中のピロリ菌抗体とペプシノゲン値により、胃がんのなりやすさを調べる検査です。ただし、食道、胃、十二指腸の病気で治療中のかたやピロリ菌の除菌治療を半年以内に受けたかたは、正しく判定できないため、胃がんリスク検診を受ける際は、主治医に相談してください。
	乳がん検診(マンモグラフィ併用)	ペースメーカー装着中のかたや乳房再建術等の手術を受けたことがあるかた、授乳中及び卒乳後6か月以上経過していないかたは、予約等の際に医療機関にご相談ください。
集団検診	胃がんバリウム検診	これまで市の胃がんバリウム・リスク検診にて要精密検査となったかたの中で、バリウム検診では正しく判定できないと医師が判断した場合には対象外となります。検診実施前の血圧測定値が高値の場合や既往歴の問診の結果、医師の判断にて、お断りすることがあります。
	乳がん集団検診(マンモグラフィ併用)	ペースメーカー装着中のかたや乳房再建術等の手術を受けたことがあるかた、授乳中及び卒乳後6か月以上経過していないかたは受診できません。
	子宮頸がん集団検診	検診は頸がん検診のみの実施です。体がん検診もご希望のかたは、取扱医療機関で受診してください。また、集団検診では、初めて子宮頸がん検診を受診される場合、お断りすることがあります。

※ 乳がん(マンモグラフィ併用)検診または子宮頸がん検診を受診する場合は、取扱医療機関が集団検診のいずれかを選んで受診してください。